

まちの話題

情報をお待ちしています 秘書行革課 TEL72-0033



塩屋公民館：放送設備等の整備



田布川公民館：公衆便所設置



駒水公民館：無線放送施設設置



西白沢公民館：無線放送施設設置



大堀公民館：大堀西公園整備

宝くじの支援で地域が豊かに

宝くじは文化振興事業やコミュニケーションの事業を実施・支援しています。平成17年度、次のような施設等に助成が行われました。



「おやじの会」が子どもたちを見守ります 〜別府小学校「青バト隊」出発式

子どもたちの安全は住民の手でと、別府小学校で2月22日、「青バト隊」の出発式が行われました。この取り組みは、2月4日に同校の保護者で結成した「おやじの会」（永留正文会長）が行うもので、子どもたちの下校時に合わせ、自家用車に青色回転灯とステッカーを取り付けて、定期的に巡回します。

式には別府小学校1、2年生や枕崎警察署員、会員など約50人が参加。児童を代表して2年の真茅輝大くんと中村友香さんが「寄り道をしないで、決められた通学路を通って帰ります。僕たちを見守ってください」と話していました。



国道225号の歩道が バリアフリー歩行空間 として生まれ変わりました

国土交通省鹿児島国道事務所では、国道225号町頭交差点から鹿児島市方面へ約700mの区間で、バリアフリー化を進めていましたが、この度、完成しました。

バリアフリー歩行空間の整備とは、歩道上の段差をなくし、歩道に乗り入れしやすくするなど、高齢者や障害者が安心して快適に通行できる歩行環境を整備することをいいます。

これまでに工事業等でご迷惑をおかけしましたが、安全できれいな歩道に生まれ変わりました。ご協力ありがとうございました。

「地産地消」がんばってます 〜桜馬場地区の農産物生産出荷協議会が販売1周年

桜馬場地区の農産物生産出荷協議会（徳永則男会長）のみなさんが2月18日、販売1周年を記念して餅つきと農産物の直売を行いました。

これは、高齢者を中心に地元の野菜を地元の方に提供する「地産地消」活動を実践している桜馬場地区のみなさんが、消費者と顔の見える交流を図るためイベントを計画し、Aコープ立神店の協力で実現したものです。

農家も高齢化が進んでいますが、生涯現役を目指した生きがいつくり、ますます張り切っているようです。



子どもたちに美しい学校を 〜別府中学校で校区植樹祭

第7回校区植樹祭が2月19日、別府中学校で開催されました。この活動は、緑の募金運動を基盤に、地域住民が参加して、地域にふさわしい特色ある緑づくりを進めることを目的として行われています。

この日参加したのは別府校区公民館、別府小中学校・PTA、市みどり推進協議会、林業関係者ら約100名。ツツジ、ヒカンザクラ、イヌマキなど合計23本を植えていきました。



今年もおいしいタンカンができました 〜たんかんハサミ入れ式

平成17年産たんかんハサミ入れ式が2月7日、田布川町の上園親志さんのハウス農園で行われ、生産農家やJA関係者などが出席しました。

今年は裏年にあたり、また台風や寒波などの影響で着果量は昨年より少ないということですが、外観は良好で、品質のよいタンカンができたということです。収穫は3月中旬まで続き、東京・大阪方面に出荷されます。



もてなしの心とやさしい笑顔で好印象を 〜枕崎市観光協会接遇研修会

市観光協会主催による接遇研修会が2月16日、地場産業振興センターで開催され、旅館業組合や枕崎商工会議所、薩摩酒造などから約30人が参加しました。

講師にマナーアドバイザーの丸井ゆかりさんを迎えて、接客態度の重要性、あいさつの仕方、敬語の使い方、電話応対などの学習をとおして、観光客に対するもてなしの心を育む研修会となりました。